

総合型地域スポーツクラブ

滑川ファミリー

スポーツクラブ

茨城県日立市

平成19年11月10日

滑川ファミリースポーツクラブ



# 1 クラブの名称等

《名称》

**滑川ファミリースポーツクラブ**

《設立》

**平成18年4月23日**

《会員》

**400人**

## 《対象地域》

滑川小学校区

**世帯数** 4,099世帯

**人口** 11,142人

### 活動組織

(1) 自主グループ

体育:40グループ、文化:66グループ

(2) スポーツ少年団

サッカー、野球、ソフトテニス、バドミン

トン、空手、剣道、ミニバス

## 2 設立母体

(1) 母体 なし

(2) 平成13年 検討委員会(勉強会)設置

《構成メンバー》

体育指導員、地区体育振興会、子ども会、地区コミュニティ、サッカー少年団、スポーツシューレを考える会等 約20名

### 3 設立の経緯

平成13年 ドイツのスポーツ事情について  
意見交換会開催（滑川地区の  
関係者とスポーツシユールを考  
える会）

同年 検討委員会設置（～14年）

- ・ 先進クラブ視察
- ・ 勉強会開催

スポーツとは？

クラブとは？

平成15年 **設立準備委員会設置**  
プレ事業の実施(～17年)

平成16年 日本体育協会育成指定クラブ  
(～17年)

平成18年 **設立**  
日立市補助事業

平成19年 日本スポーツ振興センター助成  
事業

# — 機運醸成のポイント —

## 1 社会的背景

- (1) 子どもの体力低下
- (2) 高齢社会への対応
- (3) 若者のコミュニティ意識の希薄化

## 2 地域的要因

- (1) コミュニティ(学区)意識
- (2) 団塊世代のまちづくり意識
- (3) 高いスポーツ意識

# 《クラブの基本的な考え》

スポーツは、自主的に遊び、楽しむもの  
クラブ、学校、企業、行政等が利益を共有  
クラブ運営は、受益者負担が原則



# スポーツの「プロセス」

楽しさを知ると、「**続けたい**」と思う



続けることで、「**うまくなりたい**」と考える



上達すると、「**勝ちたい**」という意識が育つ



目的ができる、「**耐える**」ことが可能になる



## 《クラブの理念》

毎日を健康で楽しく過ごそう！

家族の絆を強めよう！

住んで良かったというまちをつくろう！

地域に住む人全員が友達になろう！

## 4 活動拠点

### (1) 事務所

ア 場所 滑川地域体育館事務室

イ 設備

電話、ファックス、パソコン等

ウ スタッフ

13時～17時まで1人常駐

(月曜日から金曜日)



## (2) 活動施設

- ア 滑川交流センター(旧公民館)  
身体活動&カルチャー
- イ 滑川地域体育館
- ウ 滑川市民グラウンド
- エ 滑川小学校
- オ 滑川中学校

## 5 組織

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) マネージャー 1名
- (4) コーディネーター 1名
- (5) 専門部会 5部会
- (6) 監事 2人(小・中学校長)
- (7) アドバイザー 2人(教育委員会・体協)
- (8) 顧問 1人

## (5) 専門部会

**総務部会** 総会・役員会のまとめ、渉外、

保険手続等

**事業部会** 教室・イベントの企画等

**財政部会** 財産管理、出納

**広報部会** 広報紙発行、HP更新等

**施設部会** 施設管理、備品調達等

## 6 財源

### (1) 年会費

ア 一般会員

個人会員 高校生以上 2,000円

中学生以下 1,000円

家族会員 2人目からは、300円引き

イ 団体会員 25人以下5,000円

ウ サポーター会員 企業1口5,000円

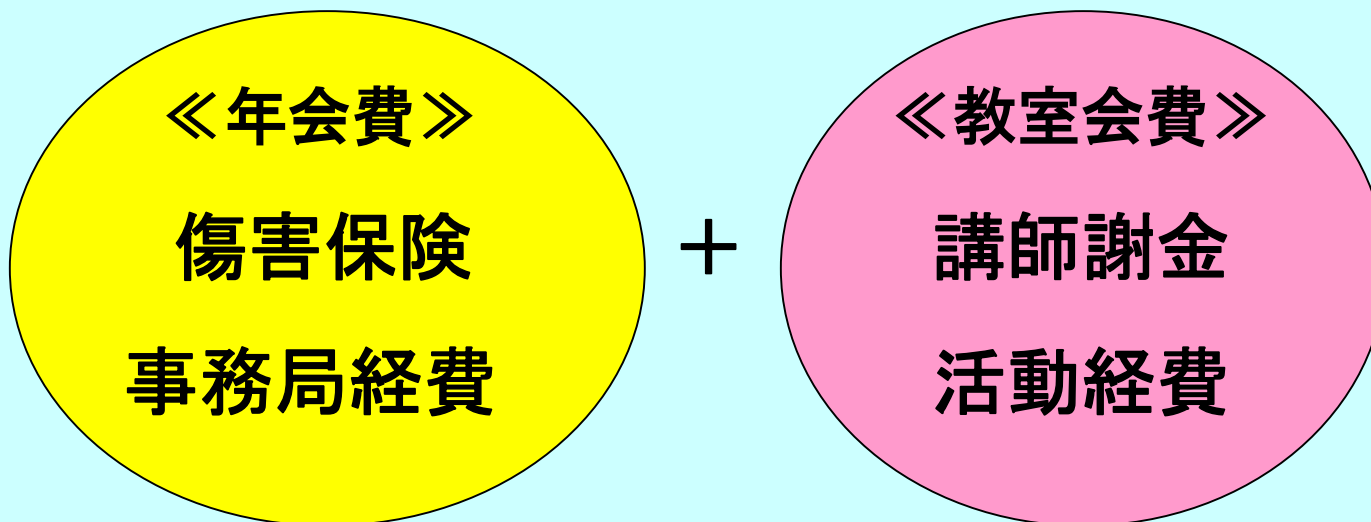
個人1口2,000円



## (2) 教室会費

教室ごとに算出 → 「独立採算」の原則

### 会費



## (3) 日上市補助金等

# 7 主な事業

## (1) 定期開催

- 親子体操教室

ほっぷくらぶ & すてっぷくらぶ

- 複合スポーツ教室

- キッズテニス教室

- かがやき健康クラブ

楽しくコース & わくわくコース

- 中学校部活動支援



## (2) イベント

- スキー教室
- なめかわファミリーまつり(自由参加型スポーツ大会)
- スポーツ講演会

## (3) カルチャー

- らぶリークッキングクラブ
- フルート&ギターコンサート







滑川っ子 元気



**ビバ！ スポーツ  
「スポーツの楽しさを語る」**









## 8 広報

### (1) 広報紙の発行

配布世帯 約4,000世帯

配布方法 日上市報に折込

配布時期 不定期(年6回程度)

### (2) ホームページの開設

更新回数 毎月

## 9 特徴的な取組

### 《スポーツの意義》

- (1) **自主的に、遊び、楽しむこと**  
身体活動 & カルチャー
- (2) **アフタースポーツ**  
会員間の交流 を重視

## 《クラブ運営の基本的方針》

- **ギブ&テイクの精神**

会員のみならず、地域、学校、企業、行政等が利益を得ることができるシステム



「地域づくり、真のスポーツ振興」

- **講師への謝金支払**

→ 計画的で責任ある指導の確保

- **教室独立採算の原則**

# 《中学校部活動支援》

## (1) 経緯

- 中学校との連携模索  
部活動の実情  
生徒の不安定要素
- 企業スポーツの実情  
日立国分トルメンタの廃部（平成14  
年）

## (2) 目的

- 部活顧問の支援、真のスポーツ提供  
(質の高い安定した指導の提供)
- 企業スポーツの支援
- クラブの広報(認知度アップ)

## (3) 協力チーム

日立電線ブルドックス、日立化成女子卓球部、水戸ホーリーホック、日立国分トルメンタOB

## (4) システム(流れ)

- 学校の依頼に基づき支援の可否検討
- クラブが企業チーム等に打診
- 月1回程度指導者を派遣
- 指導者は、**責任ある指導を提供**
- 顧問は、**指導方法を学ぶ**
- 生徒は、**チームを応援(サポーター)**
- クラブは、**指導者に謝金支払い**
- クラブは、**活動を広報(チームをPR)**











## (4) 課題

### ア 財源

これまでクラブ予算から講師謝金を  
支出(市補助金等を充当)



学校が独自に予算化を検討

- イ 希望種目の指導者(チーム)不足
- ウ 顧問等の異動による引継
- エ 文化部の支援

# 10 財源確保

## (1) 教室独立採算制の確立

↓ ※会員確保が不可欠

- 魅力あるメニューの提供
- ターゲットの絞り込み  
(スポーツ機会の少ない年代)

## (2) 教育委員会、体育協会との連携

- 補助事業の紹介・手続
- 指導者の紹介・無償派遣

# 11 今後の課題

- (1) 会員ニーズに対応した**教室の開催**
- (2) **アフタースポーツ**機会の創出
- (3) 地域(既存団体・企業)との**連携促進**
- (4) **財源確保**

ア スポンサー(企業)の確保

イ 市スポーツ施設・学校スポーツ施設  
の管理受託

# クラブマスコット







平成18年度制作  
滑川中学校

2007/06/23



**スポーツを通じて**

**人に潤いを**

**まちに活力を**

**滑川ファミリースポーツクラブ**

**<http://www.namekawaclub.jp>**